

2026年

ミュンヘン日本人国際学校



München

9月25日発行

バイエルンの青い空

校長室だより



タブレットを活用した授業

タブレットを活用した授業を研究テーマに、本年度も授業を参観することを通して学ぶ機会を取っています。小学部2年生の永山先生の算数授業の目標は「百の位までの10の位がひけないひき算のひっ算のしかたを考えよう」でした。子どもたちは、今までのひっ算のしかたをもとに考えて自分のノートタブレットで撮って提出しました。いろいろな考えがホワイトボードに映し出され、それを子どもたちが説明しました。

加藤先生の小学部5年生のマット運動の授業では、マット運動での自分の力や課題に応じた技や練習の場を、段階を選んで学習しました。4人組となって友だちの動きを見てアドバイスをしたり、補助をして練習したりしました。その動きをタブレットで撮影して見合っていました。腕支持の運動や回転運動などの技にチャレンジしていました。タブレットを活用して学習することで、学習の効率化や視覚化などが図れています。

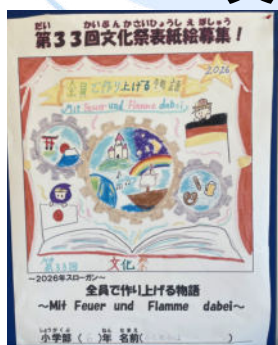


中学部キャリア講演会 笹川晃平さん 9月24日（木）



レーゲンスブルグのドイチェベースボールリーグのプロ野球チームに所属している笹川晃平さんから、お話をお聞きしました。移動体育の時間を使い、一緒に野球の基本的な技術についてご指導いただく予定でしたが、天気の関係で室内でのお話となりました。中学2年のころから野球選手になるという目標を立て、浦和学院高校で甲子園に出場したり、社会人野球の東京ガスで優勝したりして野球に打ち込んできたことなどの野球経歴についてお話いただきました。現在は新たな目標のために、ドイツの野球チームで野球をしながら語学を学んでいるそうです。子どもたちから、たくさんの質問が笹川さんに出されました。「ドイツで学んだことは何ですか？」という質問には「違う環境にいるといろいろな価値観が分かってきて、そのなかで価値観とか感性が豊かになっていく」と答えてくださいました。将来の夢でなくても好きなことをまずやってみることが大事であることのメッセージをいただきました。

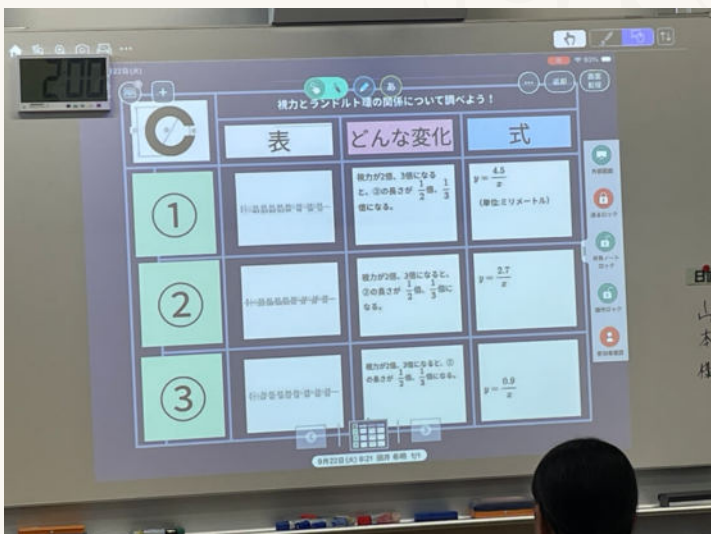
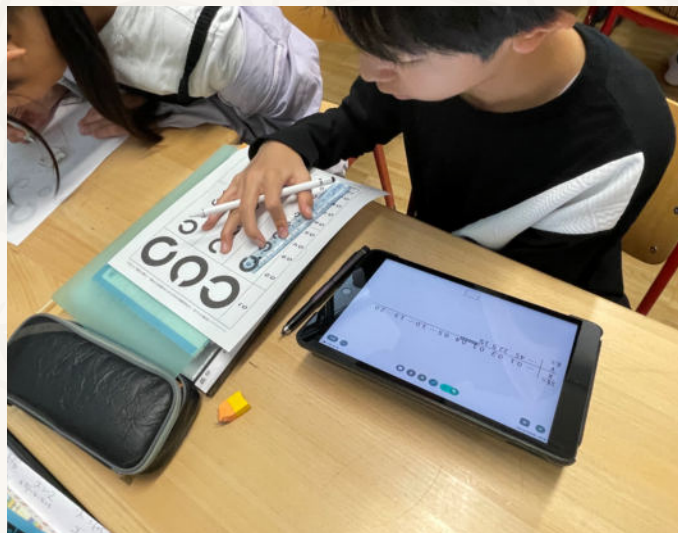
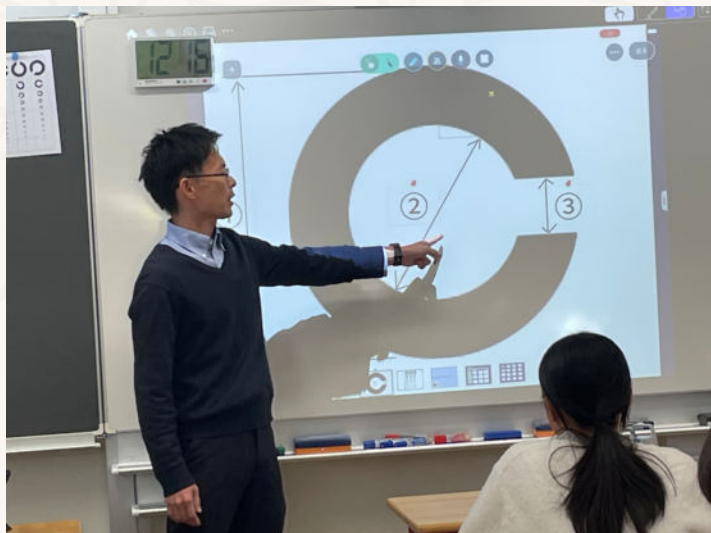
文化祭の準備 会場の設営



文化祭に向けて、体育館の会場準備が始まりました。文化祭実行委員会の時間に体育館にシートを敷きました。次の日には業者の方と昨年度まで本校のハウスマイスターを務めていたヤボルスキーさんにきていただき、ステージが設営されました。ヤボルスキーさんには音響設備の配線などをしていただきました。文化祭のプログラムの表紙絵も決まり、いよいよ文化祭に向けて、練習も本格化してきます。



..... 中学部1年数学研究授業



数学：数量の関係を調べて問題を解決しよう。「ランドルト環の仕組みについて考える」

小学部4年 美術館見学MT Pinakothek der Moderne

